

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。

使用上の注意改訂のお知らせ

No. 25-1

急性心不全治療剤

ミルリノン注射液

劇薬・処方箋医薬品（注意－医師等の処方箋により使用すること）

ミルリノン注10mg「タカタ」

ミルリノン注22.5mgバッグ「タカタ」

2025年3月

製造販売元 **高田製薬株式会社**

このたび、標記製品の「使用上の注意」の項を改訂いたしましたので、ご案内申し上げます。
今後の本剤のご使用に際しましては、以下の内容にご留意下さいますようお願い申し上げます。

1. 改訂内容（波線は改訂箇所）

改訂後			改訂前		
10. 相互作用 10.2 併用注意（併用に注意すること）			10. 相互作用 10.2 併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
カテコラミン系の強心薬 ドパミン塩酸塩 ドブタミン塩酸塩等 アデニル酸シクラゼ活性化剤 コルホルシンダロパート塩酸塩 <u>アナグレリド塩酸塩</u>	互いに強心作用を増強するが、不整脈の発現を助長させるおそれもある。必要に応じ、どちらかを減量すること。	薬理的（強心作用）な相加作用による。	カテコラミン系の強心薬 ドパミン塩酸塩 ドブタミン塩酸塩等 アデニル酸シクラゼ活性化剤 コルホルシンダロパート塩酸塩	互いに強心作用を増強するが、不整脈の発現を助長させるおそれもある。必要に応じ、どちらかを減量すること。	薬理的（強心作用）な相加作用による。

2. 改訂理由

自主改訂

●「10.相互作用 10.2 併用注意」の項に「アナグレリド塩酸塩」を追記

相互作用相手薬の記載との整合性をとるため、上記薬剤を記載いたしました。

今回の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の医薬品安全対策情報（DSU）No. 334に掲載される予定です。

改訂後の電子化された添付文書（電子添文）全文につきましては、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構ホームページ（<https://www.pmda.go.jp/>）並びに弊社ホームページ（<https://www.takata-seiyaku.co.jp/>）でご参照いただけます。

また専用アプリ「添文ナビ[®]」よりGS1バーコードを読み取る事でも、最新の電子添文等をご参照いただけます。

<GS1コード>

ミルリノン注10mg「タカタ」



(01)14987120211703

ミルリノン注22.5mgバッグ「タカタ」



(01)14987120211604

<お問い合わせ先> 高田製薬株式会社 <すり相談室 電話：0120-989-813